問 15　地域のことや社会福祉協議会へのご意見ご要望等ご自由にお書きください

交　　通	高齢者が多くなる一方であるが、タクシーなどの交通手段もなく生活上の困難が見られる。
	車がない高齢者のための買物バスを出して欲しいと思います。重い荷物を持って坂道を登らなければ家に着けない方々が沢山います。是非、週２回程の買物バスを出して下さい。
	一番は、外出困難ではないか。タクシーも不十分・高額で高年齢の方が生活していくのに困難な地域と思う。
	高齢者で車のない方々への買物・外出などの送迎車をだしていただきたい。
	ヨガ教室や健康体操など外出したいが、交通手段がない。小型でよいので奥多摩駅中心に１日何本かの乗合タクシーのような交通手段があれば助かると思う。
	高齢になって自分の力で病院などへ行けなくなった時が心配です。奥多摩の様な地域では町内を循環する定期バス又は車がとてもありがたい事だと思います。
	高齢者や体の不自由な方の医療機関への送迎や日常の買い物などの充実。
情報提供	ボランティア活動や講座について興味があるのですが、いつ、どこで、どのような活動が行われているのか、また、福祉に関する情報等をなかなか目にする機会がないように感じます。地域福祉を“住民ひとりひとりに溶けこんだ福祉”にしていくことを期待したいです。
	社会福祉事業（支援側と支援される側）の内容を広く、広報（紙ベース、音声）してほしい。
	若い人にもわかりやすい活動内容等の情報提供や参加しやすいものを増やしてほしい。知らないものも多いので（やりたい　やりたくない以前の問題）。
	書類の手続き等、初歩的な事がわからず困っています。人間一生の手続き方法、年金、死亡、介護、手続きをしてから知った損をした失敗等、福祉関係の方達は特に些細な事でも知っている知恵を年寄りに教えていただきたいと思います。
	社会福祉協議会の事業の内容がよくわかりません。幅広く、取り組んでいただいているようですがメインとなる事業を絞って、充実した内容で周知できるようなものにしていただきたいと思います。広報活動にも、もう少し工夫がほしいです。
	活動拠点が不明。どこにあるのか地図や番地、ＴＥＬ等を大きく表示することが必要だ。
生活支援サービス	夫が病気でもしたら、畑、家のまわりの草刈り等が出来なくなるので不安です。
	日常の買物、生活用品の調達等、手助けが必要な方が増えていると思います。もっと気軽にサービスが受けられる様になる事を望みます。
	年々高齢になるにつれ、坂がきつくなり、ゴミ出し等もかなり負担という人も少なくありません。そういう方への相談やサービスが充実する事を望みます。
	１人暮らしの方で、家の回りの杉の木も大きくなり雪が降り倒れることが不安だそうです。費用はかかっても切ってほしいがどこにお願いしたら良いのか分からないとおっしゃっていました。その様な窓口があるなら教えてほしいと思います。
除　　雪	冬の大雪の時に日の当らない道の除雪が、高齢者ではとても大変になるので考えてほしい。
	冬の積雪の雪かきが出来ず大変困っています。サポートがいただければありがたいです。
連　　携	近隣の方々とのつき合い方が大切になっていくと思うので地域と公でたてよこの連携のとり方を考えていく必要があると思います。社協事業の周知がどの程度かわかりませんがその認知度と比例して色々と働きかけも必要だと思います。
	ボランティア団体相互の交流・連絡組織の充実。ひとりの要支援者に対して複数以上の団体等が係りをもつ場合もあり、関連する情報を共有できるような場が必要だと思います。
ボランティア	自分が元気な内に、ボランティアができれば良いと常日頃考えています。
	高齢者が不安もなく楽しく暮らしていけるように、健康に生きるための講演会や、いくつになってもできるボランティアなどを紹介してほしいと思います。
交　　流	地域の高齢者と子どもが関わる機会なども持てるといいなとも思いました。（わざわざイベントなどにせず気軽に会話をしたりする程度）。
	色々な集会・講座等を企画し、皆が生きがいを持てる町づくりを期待しています。